

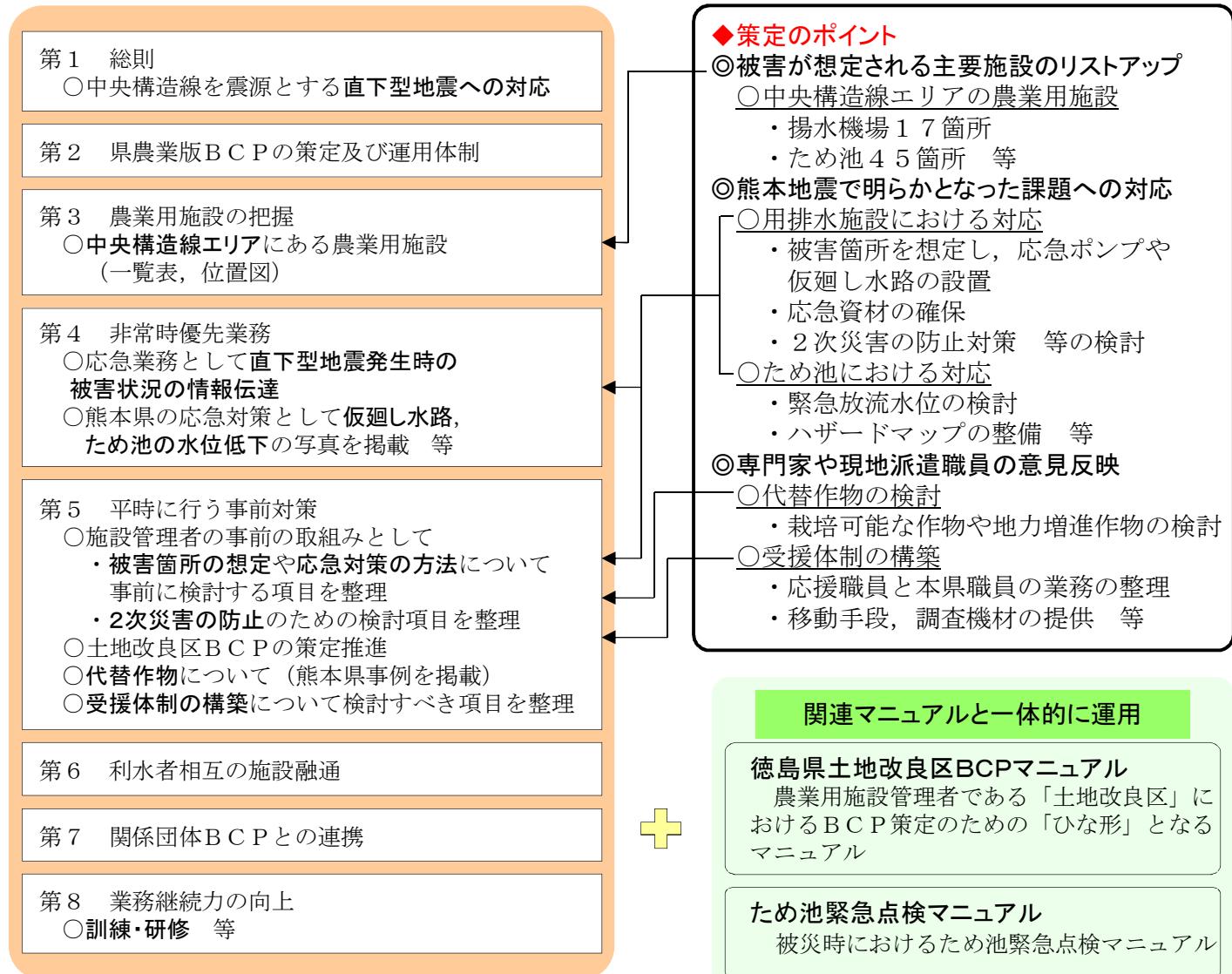
徳島県農業版BCP「直下型地震編」(案)

1 目的

熊本県では、直下型地震により、多くの農地・農業用施設に大きな被害が生じた。本県においても、吉野川北岸地域には、中央構造線活断層帯があり、ここを震源に直下型地震が発生するとブランド産地を含む広範囲の農業地帯が大きな被害を受けることが懸念される。このため、徳島県農業版BCPに、被災県の対応や対策、専門家や現地へ派遣した本県職員の意見を取り入れ、早期復旧と早期営農再開のため必要な取組みを定めた「直下型地震編」を追加する。

2 農業版BCP「直下型地震編」の内容

BCP本体と関連マニュアルを組み合わせて運用



3 今後のスケジュール

- ・徳島県農業版BCP対策協議会により決定
- ・運用開始
- ・普及啓発、研修、訓練等の実施

3月中
4月～
4月～